

1 取組の概要

長野県が創設した「地域に飛び出せ！社会貢献職員応援制度」の長野県許可第1号職員（教育委員会を含む）として、障がい者や子どもたち、お年寄りなどの皆様に、バルーンアートショー（ハーモニカ、電子ピアノの演奏及び写真等を駆使したバルーンアートショー）や「アルクマバルーン」などのバルーングリーンティング（バルーン作成無料配布）などを実施すると共に、地域の野球の振興・発展のため、「野球展」を開催している。また、今般新たに試行されている「創造的活動支援制度」（20%ルール）を活用した「信州フィルムコミッションネットワーク推進業務」に参加し、映画のエキストラ参加を含む映画のロケ支援など、映画の振興・発展に寄与している。

2 取組ポイント（意識した点・工夫（仕掛け）・特徴 など）

◎バルーンアート：楽器や写真等を駆使したバルーンアートショーは、全国でも他に類を見ない取り組みであり、子どもやお年寄りなど、幅広い年代に受け入れられている。
（心理学検定特1級、レクレーション介護士、音楽健康指導士等々の資格を所持している。）



◎野球展の開催：NPBの元プロ野球選手や野球殿堂博物館の賛同を得て開催しており、地元を中心に8回以上開催している。元NPB選手も応援に来場されると共に、WBCの開催などに併せた、企画展なども開催している。



◎信州フィルムコミッションネットワーク推進業務：

映画のロケの支援のみならず、アメリカ、カナダ、イギリス、インドなどの国際映画祭において、数々の賞を受賞している映画「透子のセカイ」に、自らも特殊エキストラ役として映画に参加し、今般開設された県庁映画部のInstagramへの初投稿を行うなど、映画の振興・発展に寄与している。



3 成果

10年以上前から続けている完全ボランティア事業である「入院している子どもたちを元気づけるプロジェクト」（全国30か所で実施（URL:47web.jp/nagano/project/））はもとより、日本赤十字社長野赤十字病院で行った病院祭等において感謝状を授与されると共に、山形県南陽市で開催された「第9回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット」において表彰され、多くの方々から賛同を得ている。（検索ワード：「バルーンアート田中英二」、「野球展須坂市」、「県庁映画部」で検索すると、一部の取り組みが閲覧できます。）

4 今後の取組の方向性

上記事業のみならず「プロティアンキャリア」を目指し、社会貢献できる取り組みについて、他のプロジェクトも模索していく予定です。